

《養成講座の内容》

◎養成講座は、グループ研修と講義で構成されています。

◎土曜日の午前または午後のいずれかのコースをお選びいただきます。2時間～2時間半を予定しています。

講義は原則として月1回、土曜日の午前または午後に行います。

—過去の実施例—

1年目『電話相談の基礎を学ぶ』

第1課程

6月～9月

- グループ研修（月2回程度）
『心の動きに目を向けるワーク』
- 講義
 - ・ひびきあう心のカウンセリング
永原伸彦（茨城カウンセリングセンター）
 - ・養成講座の学び方
寺川亜弥子（臨床心理士）
 - ・いのちの電話の相談員になるということ
杉江 征（筑波大学）
茨城いのちの電話研修スタッフ
 - ・家族
三輪壽二（茨城大学）

第2課程

10月～1月

- グループ研修（月2回程度）
『聴き方のトレーニング』
- 宿泊研修（2泊3日・必修）
『互いを知り深める研修』
- 講義
 - ・宿泊研修を終えて
半田一郎（子育てカウンセリングリソース）
 - ・精神障害の理解と対応
堀 孝文
（県立こころの医療センター）
 - ・危機介入
大滝 優（筑波大学）

第3課程

2月～5月

- グループ研修（月2回程度）
『電話相談の対応について学ぶ』
- 講義
 - ・中高齢期のころ
中込四郎（国士舘大学）
 - ・思春期
守屋英子（臨床心理士）
 - ・聴くということ
杉江 征（筑波大学）
 - ・進級式

2年目『電話相談の実際を学ぶ』

第4課程

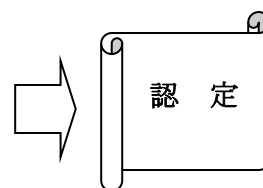
6月～10月

- 電話担当実習（月1～2回）
- グループ研修（月1回）
- 講義
 - ・精神障害者への理解と対応
大久保文代（地域活動支援センター）
 - ・性に関わる電話への理解と対応
茨城いのちの電話研修スタッフ

第5課程

11月～3月

- 電話担当実習（月2回）
- グループ研修（月1回）
- 講義
 - ・いのちの電話の理念と役割
半田一郎
（子育てカウンセリングリソース）



※2020年はコロナ感染対策のため宿泊研修を実施せず、2日間日帰りの集中研修としました。
また、講義及び研修にはリモート形式（zoom）を併用しました。

認定について

出席状況や学習状況によっては、次の課程に進めないこともあります。
認定の判断は、第5課程終了後、総合的に評価して行われます。

《(2019 / 2020 年度の研修にご協力いただいた方々》

会沢 信彦 (文教大学)	中込 四郎 (国士舘大学)
池田 名緒子 (恵和社会復帰センター)	永原 伸彦 (茨城カウンセリングセンター)
伊藤 高章 (上智大学)	半田 一郎 (子育てカウンセリングリソースポ-ト)
大久保 文代 (地域活動支援センター)	人見 健太郎 (みとカウンセリングルームどんぐり)
大滝 優 (筑波大学)	堀 孝文 (県立こころの医療センター)
小原 昌之 (茨城県高次脳機能障害支援センター)	松田 瑞穂 (株式会社日立製作所 日立総合病院)
北川 恭子 (茨城キリスト教大学)	松野 好子 (臨床心理士)
佐藤 康江 (臨床心理士)	三輪 壽二 (茨城大学)
正保 春彦 (茨城大学)	森本 純代 (臨床心理士)
杉江 征 (筑波大学)	森野 嘉朗 (東京いのちの電話)
高岡 美記 (みとカウンセリングルームどんぐり)	守屋 英子 (臨床心理士)
寺川 亜弥子 (臨床心理士)	諸富 祥彦 (明治大学)

(五十音順・敬称略)